

## 目 次

### 〔I〕

1. William Faulkner's 1955 Visit to Japan…………… ボーシャ, フランシス J.…… 1
2. 「ノアの妻」再考  
—— ミゼリコードにみるサイクル劇の女性像 —— …………… 黒 川 樟 枝…… 7

### 〔II〕

3. 岩倉使節団がみたスウェーデン  
—— 『米欧回覧実記』第六十八・六十九卷「瑞典国ノ記上・下」を読む ——  
奥 田 環…… 29
4. 多元的世界システムから一元的世界システムへ (3) …………… 中 村 英 勝…… 69

### 〔III〕

5. 現代心理学の論理 (XIII) …………… 岡 本 栄 一…… 97
6. 心理学における覚醒水準の研究動向…………… 田 中 裕……111
7. 乳児における運動の知覚…………… 鶴 沼 秀 行……125
8. 登校拒否児と非行児の学校生活に対する意識と態度の関連性…… 福 屋 武 人……135
9. 友人選択に見られる同類交配の衝動要因に関する事例研究…………… 松 原 由 枝……153

### 〔IV〕

10. カトリック修道女の宗教意識と宗教活動  
—— 日本とドイツの比較研究 —— …………… 中 村 恭 子……167
11. 隅谷三喜男における人間研究(二)…………… 蝦 名 賢 造……193